



さつきが丘

5月号 第348号



ツツジ

さつきが丘小の「サツキ」

校長 仲川 由佳理

ツツジの花がきれいに咲き誇る季節となりました・・・。

四月中旬に、ボランティアの方々に端午の節句の飾りを「どきどき(土器)ルームへ設置していただきました。また、「おやじの会」の方々には、先週「鯉のぼり」を張っていただきました。久しぶり

の晴天に勢いよく泳ぐ姿が、まるでさつきが丘小の元気な子どもたちのようです。子どもたちの為に、毎年ありがとうございます。

さて、その時「おやじの会」の方々から、昨年、30周年の記念植樹で、「サツキをSの字に…」や「サツキを30の3のように…」と、暗号のように伝えられました。この時は何のことやらよくわかっていませんでした。花壇に設置された看板には、確かに30周年を記念して植樹された「サツキ」のことが書かれていました。

次の日、この謎は解決しました。「このサツキは…」と、技術員と職員に教えられ、正門入口にSの字で仕切られた3種類の「サツキ」の存在を知りました。また、昇降口付近の花壇には、30周年の3を模る^{かたどる}ように植樹された「サツキ」も発見しました。その側には、「ヤブコウジ(十両の0)」が植えられ、これで、「30」を表現しているようです。松竹梅となるように、五葉松、班入り笹、紅梅も植樹され、子どもたちの登下校をいつも見守っています。

このように、子どもたちの健やかな成長を願い、地域の方々に温かく見守られていることに、感謝の気持ちがこみ上げてきました。職員と共に、地域の中の小学校として、これからも豊かな教育活動に取り組む意欲を新たにしました。

入学式、始業式から1ヶ月が過ぎようとしています。今週は、2年生が1年生に学校案内をしていました。「ここは…です。」と、相手意識をもって説明する2年生に対して、頷きながらしっかり聞く1年生。着実に学校での学びが積み重なる様子が垣間見られ、これからも歩みを止めずに教育活動が継続できることを願う瞬間でした。今後も、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、来月の巻頭言には、「サツキの花がきれいに咲き誇る季節となりました…」と記載できるよう、開花を楽しみにしてください。

